エコエナジー

絶滅の危機にさらされたカワシンジュガイを救う

プロジェクト期間：1年間

絶滅危惧種であるカワシンジュガイは200年以上生きることで知られています。エコエナジーはフィンランド南部に残っている数少ないカワシンジュガイを保護するため、9,000ユーロをユヴァスキュラ大学で行われているカワシンジュガイリハビリプロジェクトに資金提供しました。

文: Cameron Boggon
写真: Jouni Taskinen教授

カワシンジュガイは河川生態系の重要な指標生物です。濾過摂食性のため、河川の水を綺麗に保つことに役立っています。カワシンジュガイには寿命が長いということと、サケ科魚類の遡上に頼った繁殖サイクルを持つという特徴があります。生殖の第一段階でカワシンジュガイは何百万ものグロキディウム幼生を生み、幼生は魚のえらに10〜11ヶ月間付着したまま育ちます。

サケ科魚類の減少や河川の汚染、沈泥の堆積などがカワシンジュガイに大きな影響を与えています。カワシンジュガイの生息数は過去90年間で世界的に61.5%、ヨーロッパに限れば81.5%も減少しています。

「Mustijoki川などのフィンランド南部の河川では、カワシンジュガイのような昔から存在する貝は劣悪な環境に置かれており、グロキディウム幼生を産まなくなってしまっています。」とユヴァスキュラ大学のJouni Taskinen教授は言います。「実際問題として、カワシンジュガイの数は減少してしまいました。」

2017年、エコエナジーの環境基金は9,000ユーロをJouni Taskinen教授を筆頭としたフィンランド南部で行われているカワシンジュガイ復活プロジェクトのサポートのために寄付しました。4つの河川から保護された貝はユヴァスキュラにある施設に運ばれ、コンネヴェシ国立公園で取水した綺麗な水の中で育てられています。

「最初の1年は死んでしまうものもありましたが、貝たちの状態は向上しました。2年目になると死亡率は減少し、グロキディウム幼生を産むようになりました。これはカワシンジュガイの保護において、本当の意味で前進したと言えるでしょう。」

保護されたカワシンジュガイは数十年間繁殖活動ができない状態にあったにもかかわらず、しっかりとした取り組みを行えば、すでに死んでしまったと思われていたカワシンジュガイをも復活させられることをTaskinen教授たちのチームは証明しました。Taskinen教授の手法を使うことで、世界中で同じように危機に瀕している貝類の保護活動を成功させることが可能になるでしょう。現在の課題は保護された貝たちが自然の生息地に戻って繁栄できるよう、河川の清掃をすることです。

「カワシンジュガイにはまだ希望があると思います。彼らはとても長生きなため、ある意味では私たちのしてしまったことを許してくれる余地があるのです。」

環境基金プロジェクト

- 毎年河川の復元プロジェクトへ投資
- 信頼できるNGOによるプロジェクトの運営と監視
- 独立した選考委員会によるプロジェクトの選定
- 2017年には基金から総額77,000ユーロを4つのプロジェクトに支援
- エコエナジーのエコラベル付き水力発電電力の売り上げによる基金

エコエナジー：再生可能エネルギーの国際的なエコラベル

エコエナジーはエネルギーの国際的なエコラベルで、40もの国際的な環境NGOによって非営利のラベルとして運営されています。

エコエナジーは化石燃料や核燃料を使用した発電を対象外としており、さらに各種の再生可能エネルギーに対しても厳しい持続可能性基準を設けています。

ラベル認証を受けた電力を様々な団体や企業が供給元として選ぶことができます。また環境基金を通して新たな再生可能エネルギープロジェクトへの支援も行っています。エコエナジーは費用対効果の高いカーボンフットプリント削減策であり、同時に消費者に対して環境に配慮していることを伝える手段でもあります。

エコエナジーは現在イヴ・ロシェやSAP、VMWare、Genelecやロレアルなど多くの国際的企業に加え、市町村や公的機関によって使用されています。

持続可能性基準—「地球環境に優しい」というさらなる価値

	エコエナジー	他の再生可能エネルギー	エネルギーミックス
気候基金を通した新しい再生可能エネルギー生産への支援	✓	?	-
最も環境に優しいバイオエネルギー	✓	?	-
風力発電（鳥や自然環境地域に害を与えない）	✓	?	-
水力発電（回遊魚に害を与えない） 私たちの環境基金を通して行われた河川修復	✓	?	-
国際的なグリーンエネルギー基準を満たした再生可能エネルギー	✓	✓	-
太陽光、風力、水力、バイオエネルギー、地熱	✓	✓	?
化石燃料、原子力と再生可能エネルギーの混合	-	-	✓

他団体からも評価されるラベル

エコエナジーは温室効果ガスプロトコル、ホテル等施設のエコラベルであるグリーンキー、またグリーンビルの認証であるLEEDなど多くの有名な国際的環境基準によって言及されています。

エコエナジーはヨーロッパにおける再生可能エネルギーの選択肢として、またその利用率の向上に対して最良の選択肢を体現している。

エコラベルは企業にとって電力購入を通してもっと多くのことを可能にする。温室効果ガスプロトコルのスコープ2にも言及されているエコエナジーは、電力トレーサビリティ証明書に加えてその電力の品質を保証する証明である。

ヨーロッパにあるホテルの多くはすでにエコエナジーを利用している。また彼らはそのラベルについて顧客へ発信している。彼らの先駆けに習い、環境に優しい社会へのより一層の努力をしよう。

エコエナジー

info@ekoenergy.org | www.ekoenergy.org